

JAAS News 第127号をお届けします

シニア社会学会事務局 2010年1月27日

もくじ

1. 「一般社団法人化」による新生シニア社会学会のスタートに向けて	1
2. 第9回大会における「会員の活動事例&研究テーマ発表」募集	1
3. 2009年度連続講座・第6回（最終回）講座の参加申し込み受け付け中	2
4. 2009年度連続講座第5回に参加して（参加者の感想）	2
5. 研究会のお知らせ	3
6. 団体会員主催の講座のご案内	3

1. 「一般社団法人化」による新生シニア社会学会のスタートに向けて

1月8日発行の「JAAS News2010年新春特別号」にて、シニア社会学会の法人化に関する会長からの挨拶の中でご報告した通り、いよいよ5月22日開催の第9回総会で移行を議決し、新生「一般社団法人シニア社会学会」がスタートする運びになっています。

会員の皆様のご理解を得てスムーズに移行手続きが完了できるよう、あらためてご協力をお願い致します。

なお、第9回総会・大会の開催日程は次の通りです。仔細は次号でお知らせします。

今回は当学会にとって変革に向けた大きな意味のある大会ですので、多くの方の参加をお待ちしております。

- ①開催月日：平成22年5月22日（土） 10時から 終了後懇親会（18時終了予定）
- ②開催場所：お茶の水女子大学（文京区）

「見える化」プロジェクトの“V-JAAS”ブログにご参加ください

ニュース126号でお知らせしたように、昨年の12月22日にV-JAASブログ(<http://v-jaas.blog.so-net.ne.jp/>ホームページからもリンク)を立ち上げ、「見える化」プロジェクトを進めることやその経過を随時公開します。設立趣意書に掲げる「研究」「活動」「事業」についての意見交換の場（掲示板）でもあります。まずは、お気軽に覗いてみてください。（126号でお願いしたアンケートも引き続き受付中です）

2. 第9回大会における「会員の活動事例発表&研究テーマ発表」募集

2010年5月の第9回大会において、会員各位より、活動事例または研究テーマについてのご発表をいただくプログラムを予定しています。発表者募集の要領は、以下のとおりです。

- ①活動事例および研究テーマについて：未発表のもので、内容は当学会が指向するエイジフリー社会の実現にかかわるもの。
- ②発表時間：質疑応答を含め、10分以内に収めていただきます。
- ③応募要領：報告要旨をA4用紙1枚にまとめ、3月24日（水）までに当学会事務局宛に郵送・FAX・Eメールいずれかの方法でお送りください。

※運営委員会での選考を経て、3月下旬頃にあらためてご依頼の通知をさせていただきます。

3. 2009年度連続講座・第6回（最終回）講座の参加申し込み受け付け中

テーマ：「後悔しない人生のフィナーレ」

講師：吉田 太一（遺品整理専門会社：キーパーズ代表取締役）

ひとは皆人生の幕切れに必ず誰かにお世話になります、どんなに強がってもそれだけは避けようもない事実なのです。でも、できるだけ綺麗に人生をまとめ、できるだけ人に手数をかけないようにしたいという気持ちは皆さんもお持ちでしょう。一度、葬儀、相続、納骨、遺品整理など事前に知っておいたほうが良いと思われる事の最近の状況をお話し、人生のエンディングについて考えるきっかけにしてもらえればと思います。また、孤立しない人生とは？ 孤立死に潜む危険や身内に与える影響についても一考えてもらいます。

DVDのアニメーションをご覧いただき、人生のフィナーレを楽しみ、充実させるために知っておきたい事をご提案させていただきます。

1) 日 時 : 2月13日(土) 14時~16時 (開場は13時30分)

2) 場 所 : 東京銀座資生堂ビル 9Fホール(中央区銀座8-8-3)

<http://www.shiseido.co.jp/ginzabld/html/map.htm>

3) 開催要領: 14時~16時の開催です(開場は13時30分)。

募集人数は最大45名。参加費は、会員2500円、非会員3000円。

(ティータイムに季節のケーキとコーヒーor紅茶が付きます)

※お申し込みは、①氏名、②参加の講座(第6回)、③連絡先を明記の上、

eメール(jaas@circus.ocn.ne.jp)または電話・FAX(03-5778-4728)で事務局まで。

※参加費は、当日、会場にてお支払いください。

※多数の方のご参加をお待ちしております。

(事務局担当 鈴木)

4. 2009年度連続講座第5回に参加して(参加者の感想)

第5回講座:「安心の老後設計」(2010年1月16日開催)

講師: 榊原 節子(ファイナンシャルアドバイザー)

(1) 宮原 亮さん(会員・府中市)

今日は「安心の老後設計」について、広い視野からお話頂き大変勉強をさせていただきました。

人生「お金ではない」とこと、「友人は資産」であること、特に講師の先生のお人柄も感じ心を打たれました。一方、受講生の1・2の声(後述)からしますと具体性(問題提起で解決の糸口)がなかったように感じました。

結論を求めやすい今日の聴講者(特に高齢者)が期待したのは、総論ではなく具体的な個人の不安の解消する手法(ヒント)ではなかったのではないのでしょうか。個別性の強いこの課題を1時間の講演で解きほぐすのは至難なのかも知れませんが、各テーマ毎に一例を持ち出して解決のヒントをサジェストして頂ければ更によかったように感じました。

会場の声1(非会員 読売新聞を見て参加)

『日常の生活費が38万円との説明に、資産らしい資産の無い私はどうしたらいいのかしら・・・』
会場の声2(会員)

『われわれは、退職後の生活に特段の教育を受けてこなかった・・・。不安が残り、また別の迷いが出てきたようにも・・・。』

参加者への提言

自分は何時でも教えてもらう人(受身)とのスタンスが見え隠れしたことです。自分から学習し手立を模索するそれが今の高齢者の課題なのでは。解決のカギは日常生活のいろいろな所にあります

よネ。TV・新聞、自治体の広報誌、経済雑誌・講演会・友人との会話など。情報を入手し、情報を理解し日々の生活に活かすスキルを身に付けることは、生きる限り永遠のテーマなので、これこそ自助であり、務めることで共助・公助の道筋も見えてくるのではないのでしょうか。

(2) 村上 信子さん(非会員・市川市)

皆様、はじめまして。私、村上信子と申します。

シニア社会学会とのご縁は、昨年9月に拝見した新聞で連続講座の第1回に参加させていただいたのが最初でした。

はじめは、自分の存在に場違いな感じはありましたが、すぐに袖井先生の楽しく興味深いお話に引き込まれていました。そして皆様の生き生きと前向きな雰囲気がとても印象に残っております。

今回は二回目の参加でしたが、こちらは大いに勉強になりました。

「お金は大事である！」ことは解っていたつもりでしたが、「どう大事なのか？」老後のお金に関する諸問題とその具体的な対策を示していただいたことで、今後自分のなすべきことがより鮮明になったと思います。

こうして経済的、心的様々な角度から自分を見つめ直すことで、より安心して人生を謳歌できることでしょう。「年齢を重ねることも、まんざら悪くもないのでは？」とさえ、思わせていただきました。これからも、皆様から多くの刺激を受けながら、自分なりの社会貢献のあり方や人生の楽しみ方を探っていきたいと思っております。ありがとうございました。

5. 研究会のお知らせ

第9回「自立と共生の社会学」研究会開催のご案内

- ①日 時 : 3月19日(金) 17:00~19:00
- ②場 所 : 早稲田大学高田牧舎2階人総研会議室
- ③テーマ : 「自立と共生の社会学研究会」報告書の配布と合評会
当研究会のまとめとして作成される報告書を配布して、合評会を開催します。
- ④その他 : 研究会参加費として、300円を徴収させていただきます。
本件に対するお問い合わせは、事務局島村まで

6. 団体会員が主催する講座のご案内

高齢協主催「生活介護相談員基礎講座」受講生募集のご案内

超高齢化社会を支える一人に参加しませんか！ 高齢者の暮らしを地域で共に支える担い手を養成するための講座です。詳しくは 次のURL <http://kourei.roukyou.gr.jp/> をご覧ください。

- ①講座開設期間 1月23日(土)~4月17日(土) 毎週土曜日・全13日間
- ②時 間 午後1時30分~5時
- ③会 場 高齢協連合会本部会議室(東京都豊島区池袋3-1-2 光文社ビル6F)
- ④受 講 料 21,000円
- ⑤募 集 人 員 40名
- ⑥申 込 参加要項を送りますので氏名・住所・電話番号を下記電話もしくはFAXへ。
日本高齢者生活協同組合連合会
電話:03-6907-8043 FAX:03-6907-8041

シニア社会学会・事務局(月・水・金オープン)
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-15-5 パールビル4階
電話&FAX:(03)5778-4728
E-mail:jaas@circus.ocn.ne.jp URL:<http://www.jaas.jp/>